

リノベーションで手に入れる  
私らしい「巢まい」のかたち

# トリノス

to-reno-su



[Vol.21] 2012年 秋・冬 号



暮らしを、つなぐ。

# Anest one

# トリノスとは…?

名古屋でリノベーションを手掛ける株式会社アネストーンが

年に2回、春と秋に発行している季刊誌です。

2012年10月、Vol.20まで続いた「Re+〈アール・イー・プラス〉」から

名前を変えて新しく生まれ変わりました。

アネストーン (Anestone) の名前の由来でもある「nest」は

日本語で「鳥の巣」、同時に「心地良い空間」という意味も持っています。

また「トリノス」の「リノ」はリノベーションの「リノ」。

「トリノス」では、「リノベーション」で手に入れた「心地良い空間」を

皆様にご紹介していきたいと思えます。

是非お手にとって、じっくりとご覧下さい。



## 目次

コラム 暮らしを、つなぐ。 ————— 02

### 特集1. 「暮らしを、つなぐ」

・ Cace1: minne (千種区戸建O様邸) ————— 03

・ Cace2: blüte (長久手市戸建Y様邸) ————— 07

・ Cace3: pente (千種区戸建F様邸) ————— 09

### 特集2. 「それぞれの巣まい」

・ mocha (天白区マンションU様邸) ————— 13

・ skrå (名東区マンションS様邸) ————— 14

・ Bee (天白区マンションY様邸) ————— 15

・ Buch (長久手市マンションW様邸) ————— 16

リノベーションの始め方 ————— 17

## 暮らしを、つなぐ。

あるお客様から

「思い出を引き継いで、暮らしていきたい。」  
とリノベーションの依頼を頂いた。

当然建て替えや他の物件購入という選択肢もあった。  
でも、敢えて思い出の詰まった古い家を残すことにした。  
活かせるものは活かしながら、  
また自分たちの新たな想いを重ねていくことに。

そこには新築には無い価値が存在する。  
本物の素材を使い、経年していく変化も楽しめる。  
丁寧に、愛着を持って、きっと暮らしていけるだろう。

ほっとするような温かみのある空間。  
無機質でハイセンスな家ではなく、人に寄り添った、  
日常生活が楽しくなるような、そんな家づくりを提案したい。

私たちは、「人と人」をつなぎ、「人と家」をつないで、  
家族や周りの大切な人達や地域・社会ともつながって行けるように…

譲り受けた暮らしを、さらに次の世代へと。

「暮らしを、つなぐ。」

私たちは、そうありたいと願っています。

(青山 信春)





特集1.「暮らしを、つなぐ」  
Case1: 伯母様との思い出を、つなぐ

minne (千種区戸建0様邸)



minne(ミンナ)とはスウェーデン語で「思い出」という意味。  
伯母様との思い出がたくさん詰まった大切な家。  
ここにこだわりをたくさん詰め込んで、より暮らしやすく愛着のある家へとリノベーションしました。  
チークのフローリングと漆喰の壁、白で統一したモザイクタイル天板のオリジナルキッチン、萌黄色のアクセントカラー etc...  
ナチュラルな雰囲気の中、どこか懐かしさを感じる空間へと生まれ変わりました。

(写真左ページ、右ページ左上) 白で統一したオリジナルキッチン。モザイクタイルの天板とクリスタルの取っ手、白いレンジフードとコンロ... 毎日手に触れる場所だから、こだわりをたくさん詰め込んで、お気に入りの場所に。十字の格子を付けた木製の内容もポイントです。  
(写真右上) ダイニングと和室は天井まである引戸で仕切り、普段は開けたまま開放的な空間に。和室の壁一面はアクセントになる萌黄色の漆喰で仕上げました。

Before



物件データ  
.....  
所在地:名古屋千種区  
種別:戸建  
延床面積:82.97㎡  
施工面積:82.97㎡  
施工期間:2.5ヶ月





伯母様もお気に入りの場所だったサンルーム。庭を眺めながら読書や音楽を楽しむ、ほっと一息つける場所です。



(写真左) サンルーム入口のドアは、もともとお風呂のドアだったものを白くペイントし、取っ手を替えて再利用。チェック柄のガラスはそのまま活かしました。扉自体のサイズが小さいため、上部に横間を設けることで周囲とのバランスをとっています。

(写真下) サンルームの壁は、一面だけ萌黄色の漆喰を塗ってアクセントに。



(写真左・下・右) 庭は色むらのある大小の石を並べて、イングリッシュガーデンのような雰囲気。以前のマンション暮らしではなかなか土や草木と触れ合う機会がなかったO様ですが、いまはここで植物たちを育てるのを楽しんでいらっしゃいます。

(写真下) 玄関から目に入るダイニング入口のドアは、渋めの緑で目を惹くデザインに。ガラスシェードのブラケット照明もポイント。



### O様ご家族の紹介

趣味やこだわりをたくさんお持ちのO様ご夫婦。奥様の伯母様が住んでいらっしゃった千種区の戸建を「思い出を引き継いで暮らしていきたい」との事でリノベーションを選択されました。伯母様との思い出や好きなモノを残しながらO様ご夫婦の新しい思い出を日々重ね、楽しく暮らしていらっしゃいます。





特集1.「暮らしを、つなぐ」  
Case2: 両親から受け継いだ、大切な家

blüte (長久手市戸建Y様邸)

Y様ご家族の紹介

グラフィックデザイナーのご主人と、花を生けるのが大好きな奥様、そして元気いっぱいな2人の息子さんの4人暮らし。奥様の思い出がたくさん詰まったご実家をご両親から譲り受けることになり、子から孫へと引き継げる家づくりをされたいとY様ファミリー仕様でリノベーションされました。



ご両親から引き継いだ長久手市に建つ戸建の実家を、既存の良い所を活かしながらY様ご家族の暮らしに合うようにリノベーションしました。

まずは長く安心して住めるよう耐震性能を向上。そしてキッチンとダイニングを仕切る開口部の上部には、サイズも種類も違うガラスを組み合わせた間仕切りを入れたり、リビングの隣には収納付の小上りをつくりました。また既存のダイニングスペースはそのままスタディコーナーにしたりと、LDKを中心に家族団樂が存分に楽しめる空間をつくりました。趣味でお花をされている奥様。いつもどこかに生花が飾られ、よりいっそう空間に彩りを与えています。

(写真下) キッチンから見たリビング・ダイニング。全体を見渡すことができ、小さなお子様がいる目が行き届きます。



(写真上) 家族の集うLDKは、無垢の床や漆喰壁、タイルなど自然素材に囲まれた気持ちの良い空間に。(写真左下) 薄暗かった廊下にも、光と風を取り入れる滑り窓を取り付けました。



(写真左上) 背面のカウンター収納はオリジナルで製作。キッチンと同じ高さなので使い勝手もgood! (写真左下) 外からの光が存分に入るリビング・ダイニング。(写真右) キッチンとダイニングの開口部にはサイズも種類も違う模様ガラスを入れて、アクセントに。



Before

物件データ  
所在地: 長久手市  
種別: 戸建  
延床面積: 111.48㎡  
施工面積: 81.70㎡  
建築年: 1988年  
施工期間: 1.5ヶ月





特集1.「暮らしを、つなぐ」  
Case3：新しくつなぐ巢まい

pente (千種区戸建F様邸)

リビングとDKは、敷地の傾斜を利用したスキップフロアに。キッチンに立っている人と、ソファに座っている人の視線がちょうど合う高さなので、家族のコミュニケーションもとりにやすくなりました。



(写真左) 大きなシャンデリアが印象的なダイニング。まるで外国の別荘のような空間です。(写真右) コンクリート打放し壁に、温かみのあるチークフローリングを組み合わせて、大人な雰囲気。

自宅をリノベーションする予定から紆余曲折をたどり新築することになったF様。次の世代へも住み継いでいける「巢まい」となるように、構造はもちろん素材やデザインにもこだわりました。

コンクリート打放しと、2階木造部分の落ち着いた組み合わせを基本に、木製サッシや木製の底が柔らかなアクセントを与えているF様邸の外観。キッチン、コンクリート天板のオーダーキッチンと対面カウンターが目を惹きます。キッチン前の壁面にはアンティーク調のレンガで、またダイニングの壁面はポーターズペイントで仕上げ、味わいのある雰囲気。そしてご夫婦でセレクトされた、アンティーク調のペンダントライトやトラックファニチャーのテーブル、北欧家具など、素材同士のコントラストが心地良い空間を生み出しています。

ダイニングから見える庭はお気に入りの場所。木々の成長を見守りながら、四季を楽しんでいます。

物件データ

所在地:名古屋千種区  
種別:戸建  
構造:混構造(RC+木造)  
敷地面積:254.28㎡  
延床面積:82.97㎡







### F様ご家族の紹介

40代のご夫婦と3人のお子様の5人家族。3階建ての自宅を全面リノベーションする予定が、紆余曲折をたどり新築することになりました。色むらのあるコンクリート打放しと木の組合せが印象的な外観、家具や小物までセンス良くコーディネートされた空間は、まるで何十年も前からそこにあるような奥行きを感じます。庭の緑を眺めながら、リビングやダイニングでお茶をしたりおしゃべりをしたり、家族の時間を大切にしながら毎日を楽しんでいます。



もともとガーデニングにあまり興味がなかったというF様ご夫婦ですが、庭の木々の成長を見ていると手を掛けたくなくなるそう。今では庭いじりも趣味のひとつに。

(写真左)F様こだわりの、コンクリート天板のオーダーキッチン。壁面のレンガがアンティークな雰囲気。  
(写真下) 対面カウンターはパンをこねたり料理を取り分けたりと、多目的に使えます。将来ここで料理教室を開くのが奥様の夢。



(写真左) 土間で仕上げた玄関は奥にシューズクロークを設けて、すっきりとした印象。  
(写真右) 1階部分の外壁はコンクリート打放し。あえて色むらが出るように、型枠選びからこだわりました。外の階段を上ったところが玄関です。







物件データ  
 .....  
 所在地:名古屋市天白区  
 種別:マンション  
 専有面積:85.95㎡  
 施工面積:85.95㎡  
 建築年:1985年  
 施工期間:1.5ヶ月

mocha (天白区マンションU様邸)

U様ご家族の紹介

カメラや料理など、たくさん趣味をお持ちの30代のご夫婦。天白区のマンションを購入され、カフェのような空間にリノベーションされました。ご主人はこだわりのオーダーキッチンで中華なべを振ったり、リビングの造り付けカウンターではカメラの手入れをしたり、奥様はネイルや手芸をしたりと、それぞれの楽しみながら日々を過ごされています。



ステンレスオーダーキッチンとRの壁が目を惹く、LDKが中心の間取りへとリノベーションしました。素材ひとつひとつにこだわり、渋めの色に着色した幅広のナラ無垢フローリングや、チョコレート色の素焼きタイルなどピターな色でまとめた空間の中、キッチンの壁には味のある黄色のタイルを使い、R壁はアクセントカラーを入れた漆喰で仕上げたりと、ちょっぴり甘さもプラスした大人カフェな空間に生まれ変わりました。

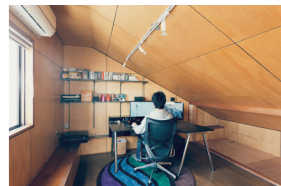


skrã (名東区マンションS様邸)

コーポラティブハウスという珍しいマンションのリノベーション事例です。最上階ならではの傾斜天井や既設のRC壁、シナベニヤ仕上げの壁は活かしながらイメージを大きく一新しました。床はホワイト染色の無垢材、壁の一部はブリックタイルで仕上げ、北欧の別荘を思わせるような空間に生まれ変わりました。

S様ご家族の紹介

30代のご夫婦2人暮らし。アンティークのものを中心としたセンスの良いインテリアは奥様のセレクト。ご主人は憧れだった屋根裏部屋の書斎で、存分に趣味を楽しみながら2人仲良く暮らしていらっしゃいます。



物件データ  
 .....  
 所在地:名古屋市名東区  
 種別:マンション  
 専有面積:110㎡  
 施工面積:70㎡  
 建築年:1986年  
 施工期間:1ヶ月



## Buch (長久手市マンションW様邸)

長久手市にあるマンションのリノベーション。  
 個室3室は残しながら、3ヶ所から出入りできる大容量のウォークインクローゼットを新たに作り、広々としたLDKに。リビングの壁一面に設けた本棚には、お気に入りの洋書や集めているカゴを飾って。  
 木に囲まれた外国の図書館のような空間へと生まれ変わりました。

### W様ご家族の紹介

30代ご夫婦の二人暮らし。窓からリネモが走る姿を見ることができる眺めのいい良いマンションを購入され、リノベーションされました。  
 集めているカゴや大好きな本、そして自然素材に囲まれた落ち着いた空間の中、毎日をゆったり楽しく過ごしていらっしゃいます。



物件データ  
 .....  
 所在地:長久手市  
 種別:マンション  
 専有面積:90.30㎡  
 施工面積:58.60㎡  
 建築年:1998年  
 施工期間:1.5ヶ月



物件データ  
 .....  
 所在地:名古屋市天白区  
 種別:マンション  
 専有面積:85.95㎡  
 施工面積:85.95㎡  
 建築年:1985年  
 施工期間:1.5ヶ月

### Y様ご家族の紹介

キャンプなどアウトドアな趣味をお持ちの30代ご夫婦と、サッカーやお絵かきが得意な2人の息子さんの4人家族。  
 天白区のマンションを購入され、家族仲良く暮らしやすい空間へとリノベーションされました。お気に入りの素材で囲まれた居心地の良い空間で、それぞれの趣味を楽しみながら毎日を過ごしていらっしゃいます。



## Bee (天白区マンションY様邸)

天白区にあるマンションのリノベーション。  
 一度スケルトン状態に解体し、施主Y様ご家族が暮らしやすい間取りへと変更しました。  
 玄関とキッチンにはそれぞれ大きさの違う六角形のタイルをポイントに使いながら、木や漆喰の質感を生かした温かみのある空間に。またガラスの室内窓や間仕切りで開放的な空間へと生まれ変わりました。



# リノベーションの始め方

アネストワンではリノベーションを考えている方に向けて、このような形でサポートしています。イベントなどの詳しい情報はホームページにて随時更新しておりますので、ぜひ一度ご覧下さい。

## ○ちゅこリノ勉強会に参加する



中古物件購入+リノベーションをお考えの方を対象に、定期的に勉強会を開催しています。物件探しのコツや資金計画について、リノベーション施工事例のご紹介など、毎回異なったテーマを設けております。人気のイベントですので、ぜひ参加してみてくださいね。

## ○暮らしが見えるリノベ見学会に行ってみる



お客様が住みながらのリノベーション見学会で、アネストワンの家づくりへのこだわりを体感して下さい。リノベーションってこんな事が出来るんだ！とイメージも湧きますし、施主様から物件探したりリノベーションの感想などを伺える事もありますよ。

## ○土曜日開催のリノベーション相談会で詳しく聞く



理想の住まいや暮らしと一緒に整理しましょう。「リノベーションって？」と基本的なことから、資金計画やローンについてのアドバイス、物件購入からお考えの方には物件探しのポイントなどを伝授します。平日でも開催可能ですのでお気軽にご相談下さい。

## ○ファイナンシャルプラン相談会で資金計画



住宅資金の考え方について、ライフプランナーが分かりやすくアドバイスします。ライフシミュレーションをしながら、自分たちが一体どの位の家を持てるのか、家づくりのトータル的な予算をイメージするための費用を計算し、資金計画のご提案をしています。

## 経年してこそ価値のあるもの。

味のあるものが好きだ。

空間にしても、家具にしても、靴、カバン、食器...

様々なものに対してその感覚はいつもあります。

経年とともにあめ色に変色した木であったり、当時のレトロなタイル、錆びついた小さなドアノブ...

そんな、時を経るほど、味わいや奥行きが出てくるようなモノたちに本当に魅力を感じます。

そういったモノの中に共通することは、「本物」だということ。

例えば家具に関していうと、引っ越したびに買い換えるようなものではなく、時を経て色褪せない、子供にも譲れるようなものにこそ価値があると思います。

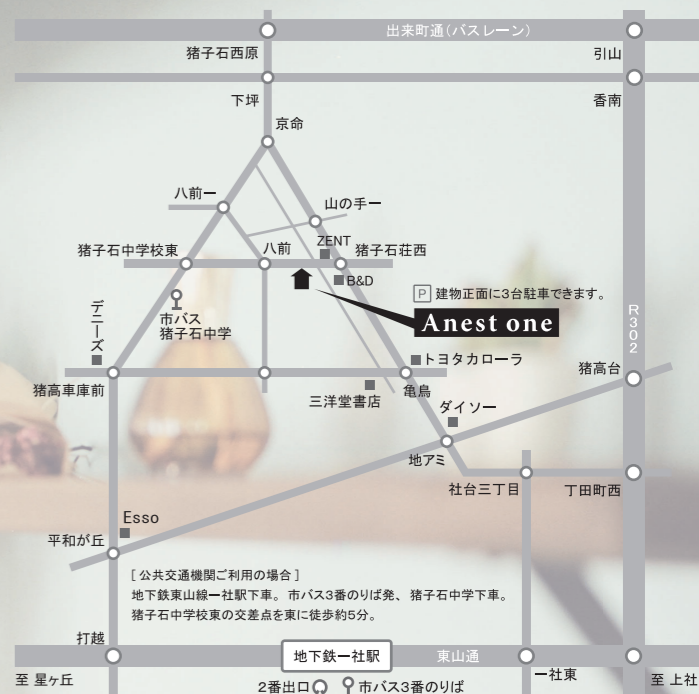
それは、アネストワンのリノベーション空間にもいえることです。

アネストワンの考えである、「心地よく・本物で・温かみのある空間」の提供はそんな考えのもと、生まれました。

奇抜さやスタイリッシュさではなく、流行にとらわれず、長く使い続けることで、より味わいが出てくるような素朴であたたかな空間の提供。

本物の素材を使い、時を経ても色褪せない

時を経るほど奥行きが増えていく空間デザインを提案しています。



※ご来店の際は、事前に日時をご予約の上お越し下さい。お待ちしております。

お問い合わせは右記フリーダイヤルまで ☎ 0120-65-2441  
9:00~18:00 定休日:日曜・祝日

アネストワンの施工エリアは原則として、オフィスから車で30分圏内とさせて頂いております。お客様と未永いお付き合いとアフターメンテナンスを行っていく為にもエリアを限らせて頂いております。色々なケースがありますのでエリア近郊の方はお問い合わせ下さいませ様よろしくお願ひ致します。(詳しくはアネストワンのホームページ『施工エリア』をご覧ください。)



## 株式会社 アネストーン

アネストーン一級建築士事務所

〒465-0018 名古屋市名東区八前2-713

Tel: 052.777.2441

Fax: 052.777.2647

Mail: [mail@anestone.com](mailto:mail@anestone.com)

Url: [www.anestone.com](http://www.anestone.com)

愛知県知事許可(般-20)第102480号

- 
- リノベーション・デザインリフォームの設計・施工  
[ マンション・戸建・店舗・オフィス ]
  - オリジナルキッチン・家具のデザイン・製作
  - 注文住宅設計・施工
- 

暮らしを、つなぐ。

# Anestone

お問い合わせは右記フリーダイヤルまで  
9:00～18:00 定休日:日曜・祝日



0120-65-2441



詳しい施工事例はホームページにて

アネストーン

検索

<http://www.anestone.com>